

本書の特色

この本は、中学1年生の夏休みまでの学習内容を中心に構成されたテキストです。

各課とも、最初の2ページのポイントと例題で重要な内容をおさえ、次の2ページの演習問題で実力を定着させる…という流れになっています。また、語句・文法も読解問題と並行して学習できます。一課に一枚の別冊確認テストがついています。各課の理解度チェックに役立ててください。

講習準備テストを使用することで、講習を受ける前の実力をチェックすることができます。最後には、総合確認テストで学習の成果を確認しましょう。

本書の使い方

● **ポイント・例題** ……その課で学習する内容と基本的な問題を取りあげています。

● **演習問題** ……ポイント・例題で学習した内容をもう一度確かめるための演習問題です。「思考力問題」には◎をつけています。

● **語句・文法問題** ……読解問題が一課終わったら、語句・文法問題も一回分取り組むようにしましょう。

● **総合問題** ……本書の総まとめの問題になっています。

もくじ

国語中1

1	説明的文章(1)	2
2	説明的文章(2)	6
3	説明的文章(3)	10
4	小説文	14
5	随筆文	18
6	古典	22
7	詩歌	26
8	情報	30
《語句・文法問題》		
1	漢字の成り立ち / 言葉の単位	34
2	部首 / 文節の働き	35
3	同訓異字 / 文節と文節の関係	36
4	同音異義語 / 連文節・文の成分	37
5	熟語の構成 / 文法演習(1)	38
6	慣用句 / 文法演習(2)	39
7	ことわざ / 文法演習(3)	40
8	故事成語 / 文法演習(4)	41
	総合問題(1)・(2)	42
	付録	46

ポイント

1 資料の特徴と読み取るべき情報

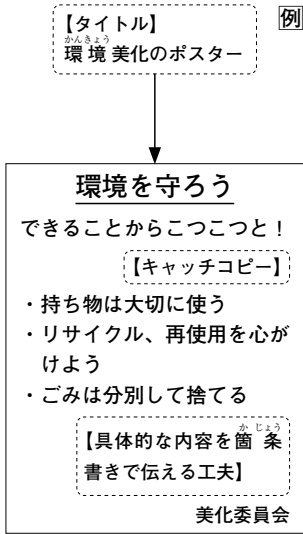
(1) スピーチ原稿

- ・テーマ（話題、意見など）、構成（導入・本論・まとめ）を読み取る。
- ・話し方の工夫に注意して読む……聞き手への呼びかけや問いかけ、具体例、構成の工夫（最初に要点をまとめている、など）。
- ・スピーチのメモを照らし合わせて読む……スピーチ原稿とともに、メモも用いる場合がある。メモに構成や話し方の工夫について注意書きなどがないか考えて読む。

(2) ポスター

- ・キャッチコピーやイラストから何を伝えるものかを読み取る。
- ・読み手の関心をひいたり、読み手にわかりやすく伝えたりするためのデザインの工夫（文字の大きさ、用いているイラスト）を考える。

例



- (3) その他の実用文：説明書、案内文、規約、依頼の手紙など。
- (4) 表・グラフ

- ・タイトル、項目などに着目し、何に関する表・グラフかを読み取る。
- ・それぞれの数値の大小や変化から、どういう結果や傾向が読み取れるかを考える。

例

2 資料の活用

- (1) 資料をもとにした文章、対話文などを次の部分に注意しながら読み取る。
- 資料からわかる事実を述べている部分

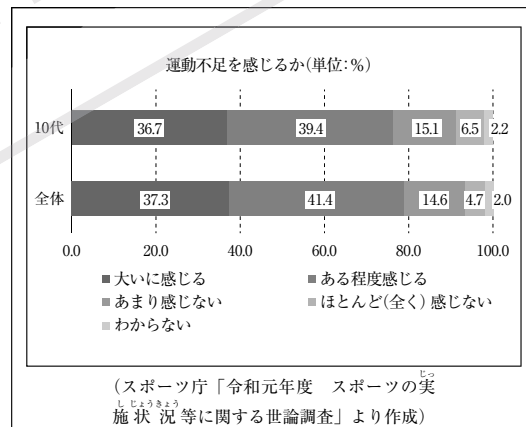
- ・資料のどの部分に注目しているのか、照らし合わせる。

例 グラフから、十代の運動不足を「大いに感じる」の割合は約37%であることがわかる。（↑事実を述べる表現の一例）

- (2) 資料をもとに意見を述べている部分

例 「くだと思う（考える）」「～してはどうか」などの文末表現に注意して、資料を使って主張したいことを押さえる。

例 運動不足を感じる人が多い原因は、時間がとりづらいことではないかと考える。一週間に三時間は運動をするなどの目標を決めて、体を動かす習慣をつけていく必要がある。



●読み取れること

- ・運動不足を感じるかどうかについて10代と全体への調査結果を示している。
- ・10代も全体も、「大いに感じる」と「ある程度感じる」の合計が、「あまり感じない」「ほとんど(全く)感じない」の合計よりも多い。
- ・10代は「ほとんど(全く)感じない」の数値が、全体よりも約2%大きい。

例題

次の山本さんの【メモ】と【スピーチ原稿】を読んで、あとの問いに答えなさい。

【メモ】

- スピーチのテーマ
「**A**」
…音楽をきくこと
- 内容
音楽をきくことのよいところ
・音楽をきく場面
・音楽をもっと楽しむためにしていること
- まとめ
音楽をきくことは、日常生活を豊かにする。これからも音楽を楽しんでいきたい。

【スピーチ原稿】

こんにちは、山本です。これから、今最も私が楽しんでいることについてお話しします。楽しみはもちろんたくさんあります。その中でも今一番楽しいのは、音楽をきくことです。

B テレビやインターネットの動画などで音楽は常に使われています。

学校でも朝の放送や授業などできくことが多いのではないのでしょうか。

しかし、私は、そのようなときだけではなく、時間を作ってきいています。

クラシック音楽だと楽器の音色の美しさを感じることができません。いろいろな音楽をきき、その違いを考^{ちが}えるのも楽しいです。落ちこんでいるときに気持ちを明るくしてくれるなど、気分転換^{てんかん}にも役立ちます。また、自分の部屋で読書をするときにも音楽をかけていますが、音楽は集中力を高めてくれます。このように音楽はさまざまな気分を感じさせてくれます。

私は、音楽をきくことをもっと楽しむために、音楽の知識を増やしたいと思っています。クラシック音楽の作曲家に関する本や楽器の図鑑^{ずかん}などを、何冊も図書館で借りて勉強しました。また、友人たちともどういう音楽が好きか話をします。少し話がそれてしまいますが、特に気に入った曲は楽譜^{がくふ}を手に入れて、ピアノで演奏することもあります。世界を広げてくれるのも音楽をきくこ

とのよいところだと思います。

私は、**C**。これからも音楽をきくことを楽しみたいです。

□(1) 【メモ】の**A**にあてはまるテーマの内容を、【スピーチ原稿】から十五字以内で書き抜きなさい。

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

□(2) 【メモ】の——線「音楽をきくことのよいところ」の具体例として挙げ

られていることを次から全て選び、記号で答えなさい。

ア 気に入った曲は、自分でも演奏できるようにする。

イ 楽器の音色の美しさを感じることができると、集中力が高まる。

ウ 部屋で勉強をするときにきくと、集中力が高まる。

エ 図書館で音楽に関する本を借りて知識を身につけるきっかけとなる。

オ いろいろな音楽をきき比べ、違いを考^{ちが}えるのが楽しい。

カ 落ちこんだときに明るい気分になれる。

□(3) 【スピーチ原稿】の**B**には聞き手の共感を呼ぶような話し方をした

言葉が入ります。最も適切なものを次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 私は、みなさんがいつ音楽をきいているのか知らないのです。

イ みなさんからも、音楽をきくことの魅力^{みりょく}を教えてくださいませんか。

ウ みなさんも、音楽をきく機会がたくさんありますよね。

エ 私としては、音楽はたくさんきくことがあると思います。

□(4) 【スピーチ原稿】の**C**にあてはまる言葉を、【メモ】の言葉を使っ

て書きなさい。

【1】 次の「ポスターの下書き」と【意見】を読んで、あとの問いに答えなさい。
 【ポスターの下書き】

西中学校 感謝の作文コンクール

西中学校では、6月に作文コンクールを行います。そこで、全校のみなさんからの作文を募集します。

私たちは、多くの人とのつながりの中で暮らしています。その中で「ありがとう」という気持ちを伝えることはできていますか？ あなたが、だれかに助けられてうれしかったことや心の温まるできごと、心に残ったことを文章にしてみませんか。

【作文の A】

感謝…自分自身の経験をもとに感謝の思いを書く。

【作文の形式】

作文は400字詰め原稿用紙4枚（1201字以上1600字以内）で書き、原稿用紙1枚目の1行目には題名、2行目にはクラスと氏名を書いて下さい。

【作文の B】

期間内に指定のボックスに完成した作文を提出する。

*指定のボックスは2階生徒会室前に設置します。

【審査・発表】

担当の先生が、7/1～10に審査、優秀作品10点を7/15の全校集会で表彰します。

【意見】

（川村）

このポスターだと、必要な情報が不足していると思います。最初に「6月」と書いているのですが、はっきりとわかりません。作文をいつ提出するのは重要な情報です。だから、C と思います。

（白崎）

冒頭に「感謝の作文コンクール」というようにテーマが大きく書いてあるのはよいと思います。ただ、そのあとに導入の文章が入っています。それがそれより前の部分にキャッチコピーを入れるのもっと見る人の関心を引くことができるように思います。キャッチコピーの内容は導入の文章を要約するようなものにしてはどうでしょうか。また、「ありがとう」という言葉を入れて、コンクールへの参加を呼びかける内容にするときらによくなるのではないかと思います。

□(1) 【ポスターの下書き】の A・B にあてはまる言葉を書きなさい。

A [] B []

□(2) コンクールで募集する作文の形式について、次のようにわかりやすく整理することになりました。①・②にあてはまる内容を書きなさい。

・作文の字数：

① []

・題名の記入：

② []

□(3) 川村さんは、「ポスターの下書き」の問題点についてどう直すべきかを

C で述べています。「ポスターの下書き」と川村さんの発言に合う言葉として最も適切なものを次から選び、記号で答えなさい。

A 「6月」にも「指定のボックス」などと同様に線を引く必要がある

I 作文を書くのに必要となる日数や時間を目安として示すべきだ

U 日程を、導入の文章の直後に大きな文字で入れる必要がある

E 提出する時期、審査時期、発表日のスケジュールを書き加えるべきだ

□(4) 白崎さんの意見をもとに「ポスターの下書き」の [] にキャッチコ

ピーを書き入れる場合、最も適切なものを次から選び、記号で答えなさい。

A ありがとうという言葉を大切に

I 「ありがとう」を伝える作文コンクールを開催します

U あなたの「ありがとう」の思いを作文で伝えよう

E ありがとうの気持ちをみんなにつなげよう

② 次の【表】と「桜井さんの意見文の一部」を読んで、あとの問いに答えなさい。

交通安全に関して心掛けていること
(自転車の安全に関すること)

	とても 当ては まる	やや当 てはま る	分 から ない	あま り は あ ま ら ない	全 く は あ ま ら ない
自転車乗中、歩行者を不安にさせないよう十分注意を払うよう心掛けている	42.6% (ア)	24.8% (イ)	17.7% (ウ)	11.7% (エ)	3.3% (オ)
スマートフォン等を利用しながら運転しないよう心掛けている	56.7% (カ)	16.2% (キ)	15.3% (ク)	8.4% (ケ)	3.4% (コ)

(国土交通省「令和2年 道路交通安全に関する基本政策等に係る調査」より作成。
小数第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない。)

【桜井さんの意見文の一部】

私は、通学に自転車を利用してはいますが、安全ではないと感じることがあります。そこで、自転車の利用において人々がどのくらい安全を意識しているか現状を把握したいと思い、調べました。こちらは、二〇一九年に全国の十六歳以上、三〇〇〇人を対象に自転車の交通安全に関する意識を調査した結果の一部です。ここからわかることを述べます。

まず、自転車乗中に歩行者を不安にさせないように心掛けている人は約67%で、心掛けていない人の約15%を上回っていました。また、スマートフォン等を利用しながら運転しないことを心掛けているという人は約73%、心掛けていない人は約12%で、こちらも心掛けている人の方が多いという結果でした。つまり、安全運転を意識している人が多いと言えると思います。

次に、私が着目したのは、細かな項目間の差です。ここからは、ことがわかりました。つまり、自転車の運転は、具体的に実践しやすいことから取り組んでいる人が多いのだらうと推測できます。

① 桜井さんが【表】の調査を利用した目的がわかる一文を、【桜井さんの意見文の一部】の中から探し、最初の五字を書き抜きなさい。(句読点も含む。)

② —線「自転車乗中……上回っていました」とありますが、この部分は【表】のどの部分に注目して述べていますか。当てはまる部分を(ア)~(コ)から全て選び、記号で答えなさい。

③ 【桜井さんの意見文の一部】のにあてはまる言葉として最も適切なものを次の中から選び、記号で答えなさい。

ア 「全く当てはまらない」の数値は、歩行者に関する項目もスマートフォン等に関する項目も同じくらいである

イ 「とても当てはまる」の数値は、スマートフォン等に関する項目の方が歩行者に関する項目よりも約14パーセントも高い

ウ 「とても当てはまる」の数値は、歩行者に関する項目よりもスマートフォン等に関する項目が約14パーセントも低い

エ 「全く当てはまらない」の数値は、歩行者に関する項目よりもスマートフォン等に関する項目が3パーセントほど低い

漢字のトレーニング

- | | | |
|-------------|---------------|---------------|
| ① 旧石器時代の地層。 | ⑥ クチベニをぬる。 | ⑪ エンチヨウ戦に入る。 |
| ② 白い便箋を使う。 | ⑦ 問題点をケントウする。 | ⑫ 日本語にヤクす。 |
| ③ ごはんを盛る。 | ⑧ 事実とはソウイがある。 | ⑬ ユウビンキョクに行く。 |
| ④ 善い行いをする。 | ⑨ トコウの手続きをする。 | ⑭ タマゴを割る。 |
| ⑤ 厳しいしつけ。 | ⑩ 足がボウになる。 | ⑮ キリツを守る。 |